

3月定例会 総括 質問

主な質問と答弁

無所属

吉野 和美 議員

財政計画を重視した 総合計画の策定を

問 平塚市総合計画の基本構想・基本計画は、平成28年度までを計画期間として策定している。この計画の見直しについて早急に英断を下し、政策変更を大胆に行い、市民に本市の気概と努力を示すべきではないか。

答 総合計画を重視した予算編成がされているが、限られた財源を有効かつ効率的に活用しながら重点政策や目的、目標をどこまで実現できるか明確にすべきではないか。

企画政策部長 財政計画にしっかりと裏づけがある総合計画を今後も作っていききたい。

国土強靱化基本計画 への取り組みを

問 今後、国による基本計画が策定され、市町村に対しても国土強靱化地域計画

無所属

高橋 紀英 議員

唐突な市民センター の耐震診断実施

問 耐震診断を未実施の施設があるが、なぜ実施されなかったのか。

企画政策部長 現時点で、建築物の耐震化を行う最初の段階である耐震診断が未実施の施設は、水産物地方卸売市場、市民センター、青少年会館、大神地区集会所、崇善公民館、吉沢公民館の6施設である。市民センターと崇善公民館は「見附台周辺地区土地利用計画」の進捗状況を踏まえて取り組みを検討することになっていた。そのほかの4施設は、施設の利用状況や将来の利用計画などを勘案し、耐震診断の実施に至っていないかった。

問 耐震化計画を所管するのは企画政策部だが、市民センターは市民部の所管する施設である。今回の市民センターの耐震診断に関して、予算要求前に市民部が独自に市の建築住宅課に見

の自主的な作成が求められる。本市の強靱化策をどのように進めていくのか。
防災危機管理部長 国から示されるガイドラインなどを注視しながら、本市の取り組みの方向性を決定するが、すでに取り組んでいる事業の着実な推進が強靱化につながるかと考えている。

積もりを依頼したとのこと、組織のばらつきを感じることになったか。
企画政策部長 確かに、基本的な計画があるのに、その計画を飛び越えた形で動いてしまっているような気がすると思う。耐震化計画は企画政策部が所管して組み立てているが、計画の進め方に若干甘い点があったことは否めないと思っ

無所属

江口 友子 議員

ツインシティ開発 市長の説明責任と 事業内容を問う

問 ツインシティの整備計画は、寒川町に新幹線新駅を誘致することが前提だが、駅や橋の建設は脇に置いたまま国道129号沿線の開発だけが先行して「ワンシティ」開発になり、当初の計画から逸脱してい

る。この事業にいくら税金を投入するのか。その内容について伺う。
都市整備部長 総事業費は約220億円と想定し、国や県からは約54億円、市からは約30億円を支出する。平成26年度は、土地区画整理組合設立準備会に対して市が調査費1594万円と、事業費4億800万円のうち2分の1を補助し、既存建物の移転計画や地盤改良造成などの設計を進める。

問 私議員だった時には、計画に慎重な意見を持つ地権者とも話し合いをし、当時の市長に課題をぶつけて議論してきた。しかし、市長になってからは地元説明会に出向いていない。慎重派の方は反対するばかりではなく、具体的な課題解決に向けた話し合いに加わり、同じ土俵で議論してほしい。

音声・点字版

議会だより

目の不自由な方に、市議会の活動をお知らせする、音声版「声の議会だより」と点字版「ひらつか議会だより」を作成しています。

ご希望の方には郵送します。お近くに必要の方がいる場合はご案内ください。



図 議会局(☎21-8791)

3月定例会の質問者と主な項目

()内は質問時間

代表質問	
出村 光：湘南フォーラム (40分)	(1) 奏プランについて (2) いじめ防止基本方針
1 平成26年度施政方針から (1) 予算編成の4つの基本方針 (2) 今後の財政見直し (3) 大型事業について ア ツインシティ整備推進事業 イ 市民病院整備事業 ウ 新庁舎建設事業	岩田 耕平：平塚クラブ (35分) 1 市長に問う「平塚市の未来への責任」 (1) 当初予算から見た市長公約の成果は (2) 平塚市総合計画平成26年度版実施計画(案)
2 若い世代を呼び込む魅力的な施策について	2 財政状況の見直し「少子高齢化社会を迎えて」
3 中学校昼食について	3 懸案事項「都市計画の現状と課題」 (1) ツインシティ整備推進事業の現状 (2) 都市計画道路の展望 (3) 相模川流域における下水道事業の課題
4 諸課題 (1) 市民センターの今後について	4 社会を変える「健康経営への挑戦」
坂間 正昭：清風クラブ (40分)	松本 敏子：日本共産党平塚市議会議員団 (30分)
1 平成26年度施政方針から (1) 新年度予算編成	1 市長に問う (1) 平成26年度施政方針から ア 国の景気動向と市の経済状況 イ 4つの重点施策 ウ ツインシティ整備計画
2 平塚市総合計画平成26年度版実施計画(案)から (1) 本市の活性化施策	2 教育委員長に問う (1) 国の教育委員会制度見直しについて
3 ひらつか協働経営プラン2014(案) (1) 事業効率 (2) 市民との協働	3 平塚市民病院経営計画
4 教育環境について (1) 教育支援 (2) 社会教育の充実 (3) 児童相談所との連携	4 平塚市の墓地政策
5 福祉行政について	
秋澤 雅久：公明ひらつか (40分)	総括質問
1 市長に問う (1) 議案第29号 平成26年度平塚市一般会計予算 (2) 議案第34号 平成26年度平塚市介護保険事業特別会計予算 (3) 議案第37号 平成26年度平塚市民病院事業会計予算	片倉 章博：清風クラブ (25分) 1 始動 ～平塚の未来へ～ (1) 湘南海岸公園再整備計画と平塚新港との連携 (2) 中心市街地周辺の今後の考え方 2 スポーツを通じたまちづくり (1) 東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地の誘致 3 平塚市民病院経営計画について
2 教育長に問う	米村 和彦：湘南フォーラム (30分) 1 平塚での子育てについて
	須藤 量久：清風クラブ (25分) 1 産業の活性化について (1) 平塚市産業振興計画の見直しへ向けて 2 「子育てするなら平塚」を目指して (1) 待機児童対策 (2) 学習環境の向上へ向けて 3 災害に備える (1) 建物の耐震化について (2) 更なる訓練の充実を
	府川 正明：湘南フォーラム (20分) 1 将来に向けたまちづくりを
	(1) 大浜地区土地区画整理事業 (2) 道の駅構想 2 介護老人福祉施設への待機者対策は 3 ロボット産業への取り組みは 永田 美典：公明ひらつか (15分) 1 見附台周辺地区土地利用計画整備方針の行方 2 歴史的建造物の保護
	山原 栄一：湘南フォーラム (15分) 1 平塚の10年後を問う (1) 若者や働き盛り世代に選ばれるまちとなるのか (2) 住んでよかったといえるまちとなるのか
	鈴木 亜紀子：無所属 (15分) 1 障がい児者施策について (1) 平塚市障がい者優先調達推進方針 (2) 発達障がい児者への支援
	吉野 和美：無所属 (15分) 1 財政計画を重視した平塚市総合計画の策定について 2 国土強靱化基本計画への取り組みについて
	高橋 紀英：無所属 (15分) 1 職員の管理職登用について (1) 育児休業への対応 2 公共施設の耐震化計画について (1) 平塚市公共建築物耐震化計画 (2) 各施設の現状
	江口 友子：無所属 (15分) 1 ツインシティ整備推進事業 (1) 事業計画と保留地処分への市の関与 (2) 新幹線新駅と新橋、県・近隣自治体との連携 (3) 実質をとまなわない計画名称